



問い合わせ先

第七管区海上保安本部
海洋情報部 監理課長 酒井
電話 093-321-2931 (内線 2510)

第七管区海上保安本部

平成26年 6月27日

世界初！！ビジュアル航海安全情報の提供を開始 **～文字情報を地図に載せてビジュアル情報へ進化～**

これまで海上保安庁では船舶交通の安全を確保するため、航海上危険な漂流物や新たに発見された浅瀬の情報など緊急に周知が必要な情報をインターネットなどにより文字情報で提供していました。

平成26年6月18日からは、文字情報を地図上に図示したビジュアル情報でのインターネット提供を開始しました。

ビジュアル情報により利用者は視覚的に容易に危険海域などを把握することができ船舶の航海安全に役立つことが期待されます。

【背景】

東日本大震災時には、津波により大量に漂流物が発生したため、膨大な数の航行警報が発出されました。

利用者にとっては、文字により発せられた航行警報の位置や範囲を海図に転記する作業が煩雑となり、重要な情報を見落としてしまうケースも懸念されました。

このため、毎日更新した航行警報等をインターネットで図示して提供したところ、利用者から「分かりやすい」「利用しやすい」と好評を得ました。

海洋情報部では、この経験を活かし航海安全情報をインターネット上にビジュアル掲載するシステムを構築し、日本が世界に先駆けて提供を開始するものです。

【利便性】

ビジュアル化により危険箇所の把握が容易

位置確認のための海図転記作業が少なくなることによる誤認防止

複数の情報の中から期間を指定することにより、その間の有効な情報の表示が可能

自船の位置を入力することにより、危険海域内外の把握が一目瞭然

利用者が個々に必要とする範囲の拡大・縮小が可能、さらに印刷も可能

針路上において、予め危険海域を把握でき、自船に必要な情報だけを入手

【航海安全情報の種類】

水路通報・管区水路通報

航行警報（日本航行警報、NAVAREA XI 航行警報、NAVTEX 航行警報、地域航行警報）

【利用者】

どなたでもご利用いただけますが、次の関係者が利用されると思われます。

民間：船舶、船舶会社、各水先区水先人会等、報道機関

官公庁等：防衛省、外務省、自治体、教育機関、宇宙航空研究開発機構(JAXA)、

日本海洋研究開発機構(JAMSTEC)、石油天然ガス金属鉱物資源機構(JOGMEC)

【インターネットでの利用方法】

利用環境：インターネットエクスプローラーのバージョン9以上が必要

検索方法：海上保安庁 HP トップ画面 海の安全・基礎知識の下にある航行警報をクリック
ビジュアル情報をクリック

水路通報・航行警報 位置図
ビジュアルページ

緊急・重要情報

現在時刻 UTC: 2014/06/02 23:57JST: 2014/06/03 08:57 更新時刻 JST: 2014/06/03 08:56

中心座標 海域選択 期日指定 進行事案 緊急・重要情報表示設定 位置入力 全て表示 全て閉じる 背景図の印刷 画面印刷 凡例

ナビゲート 範囲を指定して拡大 地点間距離計測

Base Layer
背景図

Overlays
 管区水路通報
 水路通報(予告通報)
 水路通報(一時閉鎖)
 地域航行警報
 NAVAREA航行警報
 日本航行警報
 NAVTEX航行警報
 緯度経度線

【管区水路通報】七管区2014年294項
九州西岸 - 五島列島東方 射撃訓練実施
下記のとおり、自衛艦による水上射撃訓練が実施される。
期間 平成26年6月4日(予備日5日) 1000~1600
区域 下記位置を中心とする半径5海里の円内
32-48-12N 129-19-52E
備考 訓練は、射撃海面に船舶等が存在しないことを確認しながら実施される。
海図 W198-W213-W187
出所 防衛省海上幕僚監部

カーソル座標 緯度: 北緯 34度42分46.6秒 / 経度: 東経 132度28分28.7秒

緊急・重要情報